

市政の動き

6月定例会報告  
市長総括説明から

6月4日、令和3年第3回豊岡市議会が開会しました。

就任後、初めて議会定例会に臨むにあたり、関貫市長は市長総括説明の冒頭に「私はマニフェストに9つの項目を挙げました。全てに、主人公

は市民の思いを込め、市政の一部をリストラクチャリング(事業の再構築)しながら、実行して参ります」と市政に関して所信を表明しました。その後、新型コロナウイルス関連、当面する市政の諸課題および主な提案議案について説明しました。その中から主な内容をお知らせします。なお、市長総括説明の全文については、市ホームページをご覧ください。

■新型コロナウイルス関連  
〇ワクチン接種

高齢者への接種については、当初78%の接種率を想定していましたが、想定を上回る予

約がありました。そのため、臨時的対応として高齢者以外の方のための8月の予約枠を充てることにしていました。「新型コロナウイルス接種推進室」による接種の進め方の再構築により、また医師会等のより一層の協力を得て、8月に入っている予約の前倒しを試み、国が掲げる7月中の高齢者への接種完了を目指します。

高齢者以外の方への接種開始は8月以降となります。接種方式については、集団接種と個別接種を併用したいと考えており、医師会等との調整を図っています。また、予約受付時の集中緩和のため、年次別に受付期間を設定するとともに、電話回線を可能な限り追加します。全ての方への接種完了時期は、国からのワクチン供給の状況にもよりますが、現時点では12月末を目標としています。

■安全に安心して暮らせるまち  
〇宮島排水ポンプの修繕

宮島排水ポンプ場のポンプ3機のうち1機が稼働不能で

あり、修繕が必要です。7月には業者選定を行い、今年度中に修繕を完了したいと考えています。出水期である6月から10月までの期間、ポンプ1機が稼働不能となることから、代替措置として田鶴野地区内の全排水機場による排水調整や応急ポンプ設置などの対応を予定しています。

〇避難行動要援護者等の避難促進事業

本市では、地元区が中心となつて、避難行動要援護者の避難を支援するための「個別支援計画」を作成いただいています。しかし、本計画が作成されていないケースの中には本人が避難を控えているケースがあります。このような方が市内の宿泊施設を避難場所として利用できるよう、試行的に宿泊費用や移動費用の助成を行います。

■人と自然が共生するまち  
〇地球温暖化防止対策

脱炭素社会の実現や環境に配慮した持続可能な交通網の構築のため、率先的に電気自動車1台を導入するとともに、電動キックボードの実証

実験事業を行います。電気自動車は市役所の公用車として使用し、電動キックボード10台については市役所、城崎温泉観光センターおよびSOZOROにおいて10月末までの間、実証実験を行う予定です。

■持続可能な「力」を高めるまち  
〇豊岡演劇祭

「豊岡演劇祭2021」は、9月9日から20日における開催が予定されています。出演団体を公募したところ、公式プログラムには数団体の枠に43の応募が、フリンジプログラム(公式プログラム周辺で自発的に行われる公演)には25団体程度の枠に127の応募がありました。今後、新型コロナウイルスの感染拡大状況を注視しつつ、開催に向けて準備を進めます。

開催にあたっては「主人公は市民」の下、この演劇祭に関わっていただける市民の輪を広げ、地域に根付いたものとなるよう努めます。もちろん市民の安全を第一に考え、新型コロナウイルスの感染拡

大状況を見て中止となる可能性も皆無ではないと考えます。

〇玄武洞公園整備事業

来園者の滞留時間が延びるような心地よい空間を創出することを目的に、玄武洞公園の整備を行います。公園前の県道の嵩上げ改良工事の進捗状況と調整を図りながら、今年度中に整備工事を完了し、来年度早期にリニューアルオープンしたいと考えています。

なお、オープンに合わせ、入園の有料化と指定管理施設への移行を行います。

〇道の駅「神鍋高原」等の施設統合

道の駅「神鍋高原」、神鍋温泉ゆとろぎ、日高農林漁業体験実習館の3施設は施設単体では採算確保が難しく、一体的管理を行うことにより、安定的な運営と多様なニーズへの対応を図る必要があります。また、道の駅の隣接地に来年の後半にオープン予定の民間ホテルは、食事や風呂、土産物については周辺施設を利用するというコンセプトであり、このニーズへ適切に対応する必要があります。そこで、3施設を統合し、

※掲載している情報は編集時点(6月16日)のもので、変更になっている場合がありますので、注意してください。

一体的管理を行うための条例案や指定管理者に引き続き(株)日高振興公社を指定する議案等を今議会に提出しています。

## ■未来を拓く人を育むまち

### ○子育て支援総合拠点等整備

現在、アイティ4階部分の実施設を進めています。また、同フロアの子どもの遊び場整備に係る契約を近日中に締結するべく事務を進めています。その後、9月から11月にかけての整備工事の実施を想定しています。7階部分については、8月以降に実施設計を行い、12月以降に整備工事に着手して、年度内の完成を目指します。

なお、生涯学習サロンについては、整備工事が順調に進んでおり、6月28日にオープンの予定です。

### ○小中学校の

#### 適正規模・適正配置

2月10日、審議会から教育委員会へ答申が提出されました。この答申の内容を市民の皆さんに説明し、意見をいただくため、7月1日から12日にかけて、6つの地域別に説明会を開催することとしています。

す。今後、答申の内容を尊重しつつ、説明会等での意見も踏まえながら、今年12月に計画を策定する予定としています。

### ○芸術文化観光専門職大学

4月1日、但馬地域初の4年生大学である芸術文化観光専門職大学が開学し、高い志を持った84人の学生が入学されました。今後、大学設置の効果を最大化するため、いかに大学を活用するかという視点をもち、連携していくことが重要であると認識しています。地域と大学をつなぐ窓口となる地域リサーチ&イノベーションセンターと協働しながら、地域課題の解決を図る取組みを進めていきます。

## ■人生を楽しむ

### お互いを支え合うまち

#### ○新文化会館の整備

建物の構造や配置、各階のレイアウトなどを定めた基本設計は3月末に完成していますが、実施設計業務等に係る予算が確保できていないため、本事業は休止状態となっています。市長就任以来、関連する事業の課題を精査してきましたが、健康福祉センターの

存廃等の問題が存在する現状では、この事業単独で結論を見い出すことはできないと判断し、本事業については当面の間、休止することとしたいと考えています。

## ■市政の運営

### ○ジェンダーギャップ

#### 解消の推進

3月に策定した「ジェンダーギャップ解消戦略」に基づき、引き続きさまざまな取組みを進めていきます。今年度は、地域コミュニティ組織等を対象とした説明会やワークショップを開催するとともに

に「子育て世帯における男女の家事・育児時間等に関する調査」や「ひとり親家庭の意識調査」を実施し、有効な施策について検討します。さらに、庁内推進委員会を設置し、戦略の進行管理をはじめ、ジェンダー視点を施策に反映させることや男女共同参画プランの改訂に取り組みます。

なお、ジェンダーギャップ解消に関する条例の制定および女性会議の設置については、まずは意識啓発を重点的に行い、市民の理解がある程度深

まった段階で、必要性も含めて改めて検討します。

### ○公共施設

#### マネジメントの推進

地域デザイン懇談会については、3月から4月にかけて6地域で第1回目を開催し、参加者の皆さんにまず地域にある公共施設の現状を把握していただきました。今後、新型コロナウイルス感染症拡大の状況を注視しながら、6地域でそれぞれあと5回程度の懇談会を開催し、今年度中に地域デザインプランを策定したいと考えています。

また、国の要請に基づいた公共施設等総合管理計画の改訂については、昨年度までに策定した個別施設計画を基に、今年度中に完了すべく事務を進めています。

#### ○第4次行財政改革

取組期間最終年度の2023年度での単年度当たり4億円の行革効果を目指し、引き続き取組みを進めています。昨年度は、ふるさと納税や市有財産の売却による歳入確保の推進、豊岡スマートコミュニティ推進機構の設立、学校給食調理業務等民間

委託に関する基本方針の策定、豊岡市土地開発公社の解散などに取り組みました。また「時間のマネジメント」として課別の業務の廃止・改善ワークショップ、庁内先行事例の情報共有などを行いました。

今年度は、引き続き「時間のマネジメント」を推進するとともに、デジタル・トランスフォーメーションの推進、施設の包括管理業務委託の検討、学校給食調理業務等民間委託の推進、決裁規程の見直し、歳入確保の推進などに取り組みます。

#### ○水道料金等改定の検討

コロナ禍により、検討を1年先送りしていましたが、4月26日、公営企業審議会に対し、2022年度からの5年間にわたる「水道料金・下水道使用料のあり方」について諮問しました。依然、コロナ禍は続いています。水道事業および下水道事業の健全な経営を維持していくためには、適正な料金水準の確保が必要であり、審議会の意見を踏まえながら、料金改定の要否等を慎重に検討していきたいと考えています。

※掲載している情報は編集時点(6月16日)のもので、変更になっている場合がありますので、注意してください。

※市ホームページに「市長総括説明」の全文を掲載しています。